-+	ャラク	757_	ター
_+	アンシ	/ / /	70-

- プレイヤー名 -

白純 純白(あきすみ ましろ)

シンドローム	ブラム=ストー? エグザイル	りー	ワークス	FHチルドレ:	ンΑ	カヴァー	FHチルドレン	ン
オプショナル			年齢	19		性別	女	
覚醒	素体	衝動	b	吸血	初	期侵食率	33	%
出自	結社の一員	経験	è	実験体		邂逅	消滅(欲望)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	0			4
感覚	3		0			3
精神	1		0			1
社会	1		0			1

HP	29
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24
(非装備時) 戦闘移動	12

肉体		感覚			精	神		社会			
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			R C	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: FH	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
 運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ダーインスレイヴ(《赫き剣》)	白兵	4r+2	0	参照		攻+[消費したHP+8] EAP45
嗤わぬ花嫁 "インサニティ"	白兵	8r+2		武器		(赫+生命→)CR+主 装甲無視 HP+4 6
<i>"</i> 100%	白兵	12r+2				// HP+8
癒えぬ傷痕 "ロストディケイド"	白兵	8r+2		武器		(赫+生命→)CR+主+腕 装甲無視 HP+4 8

 防具
 価格
 装甲
 回避
 行動
 メモ

所持品								
コネ:FH幹部								
コネ:情報屋								

合計装甲:	0	合計回避:	0

	ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
失われた子 "ロストプリンス"	Р	N		
アルフレッド・J・コードウェル	P 傾倒	N 恐怖		
"マスターレイス14"" 黒須左京	P 執着	N 嫉妬		
	Р	N		
	Р	N		
	Р	N		
	Р	N		

最大財産P:	2	残り財産P:	0	
--------	---	--------	---	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	*	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	•		非オー	ヴァードの	カエキスト	- ラ化		
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:			=	1スト分の	HPで復活			
赫き剣 5	1	3	マイナー	至近	自身	自動	_	
効果:		[LV*2]以下の任意の	HP消費/シ	-ソ中武器を	作成·装備	EAP45	
生命の黄金律 3	3	5	マイナー	至近	自身	自動	_	
効果:			シーン中【肉体】	判定がて	7+[LV+1]	個 HRP79)	
CR:ブラム=ストーカー 3	3	2	メシ゛ャー	-	-	対決	-	
効果:			組み合わせ		C値-LV E	AP129		
渇きの主 5	1	4	メシ゛ャー	至近	単体	対決	-	
効果:					9+[LV*4] I			
伸縮碗 3	3	2	メシ゛ャー	視界	単体	対決	-	
効果:				射程変更	EAP67		1	
ソウルスティール 4	4	5	メシ゛ャー	-	-	, , , , ,	吸血/120↑	
効果:		ı	与ダメで現在・					
怒涛の大蛇 1	1	4	メシ゛ャー		シーン(選択)		リミット	
効果:		Г			更 HRP80		1	
ブレインハック 1	1	10	メシ゛ャー	至近	単体	対決	-	
効果:		Г			与 EAP68		T	
寫血 1	1	_	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 		Г			を保つ EA		T	
鍵いらずの歩み 1	1	-	メシ゛ャー	至近	自身	自動	-	
効果:		ı	身体	を血霧に	する EAP7	1	T	I
効果:								
効果:							I	
効果:								

生粋のFHチルドレン。特定のセルに所属しているわけではなく、コードウェル博士の指揮下で動く特異な立ち位置におり、基本的には彼の命令により単独で任務をこなすことが多い。マーセナリーのような形で各セルのセルリーダーから依頼を受け任務に参加することもしばしば。

両親共にある研究施設に所属する研究員で、物心ついて間もない頃から被検体として使われており、実験の一環として人為的にオーヴァードとして覚醒させら た

他にも被検体として使われている子供は複数いたが、彼女だけは一際厳重に拘束されており、はじめは激しく抵抗していた彼女も、その環境の酷さに諦念を抱き半ば死んだように生き続けていた。

しかし13歳のとき突然能力を暴走させ、研究所を壊滅させる。所属していた人間は彼女を除いて全員死亡。暴走した理由は本人にも覚えがないようだが、誰かから力の解放を命じられたことだけははっきりと憶えている。

そして倒壊した研究所の前で倒れているところをコードウェル博士に偶然発見され、拾われた。生まれて初めて「個」としての自身に目を向けてくれた彼に深 く心酔し、その後は彼に忠実に従う戦闘用チルドレンとして活動している。

幼いながらも功績を挙げ続けていた彼女は、後に改めて博士から能力を認められ、"マスターレイス"の座を約束されることとなった。

その立場自体に興味はなかったものの、彼から認められているという証明になるため、非常に喜ばしく感じていた。

しかし、それは結果的に叶うことはなかった。T市にてUGNイリーガルとして活動していた"グングニル"が、突如"マスターレイス14"として博士直々に召し抱えられたからである。

では、潜在的に渇望していた父親という存在を奪われたこと、更に他の"マスターレイス"とも一線を画す期待をかけられている(ように見える)ことに対して不満を超えた殺意、またそれと同程度の昏い嫉妬の感情を抱いており、それ故の執着を見せている。

また、コードウェル博士に"マスターレイス"の座を反故にされたことに関しては、産まれて初めて「自分」を見てくれた存在に約束を破られた(≒裏切られた)ということそのものに対して言語化できない感情を抱いている。